

～ 木材利用による森林資源の循環利用 ～

京都森林・木材塾講演会

◇ 講師・演題

- 塚脇 健氏 (京都府林業振興課長)
演題 「京都府の現状と課題、目指す方向について」
- 川井秀一氏 (京都大学生存圏研究所特任教授)
演題 「木の文化と科学について」



塚脇 健氏

わが国では人工林の多くが放置・高齢化しており、京都府では、「豊かな森を育てる府民税」を創設し事業実施。森林の現状と課題を踏まえ、行政として目指す方向を明示して、具体的な対策を提示。
また、東大寺大仏殿や法隆寺など木造建築物、祇園祭の山鉾・車輪などの木材を科学的に解析。併せて、関西万博で建設中の木造リング構造についても解りやすく説明。今、木材を勉強するチャンス!!

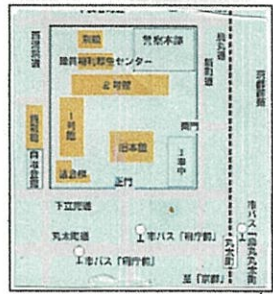


川井 秀一氏

◇ 日時・場所

令和6年2月10日 (土) 午後1時30分～4時30分
京都府旧議場 <国の重要文化財> (京都府庁内)
※ 東門から入場願います (自動車は入れません)

- ◇ 定員 28名 (先着順) 参加費は無料
- ◇ 主催 特定非営利活動法人 京都森林・木材塾
- ◇ 協力 京都府森林組合連合会、(一社) 京都府木材組合連合会



出入口 (東門)

京都森林・木材塾講演会参加申込書

令和 年 月 日

NPO法人京都森林・木材塾 あて

団体名等

所属	役職	氏名	携帯番号	摘要

注) FAX (075-957-1804) かメール (office@kyoto-mokuzaijuku.org) で申込み願います。

*この講演会は、公益社団法人 国土緑化推進機構の助成金を受けて実施します。